

#### 4年ぶりの地域行事で活躍（有帆小学校、高千帆中学校）

第31回有帆ホテル祭りが、有帆地域交流センターで多くの参加者を迎えて盛大に開催されました。オープニングでは高千帆中学校吹奏楽部の生徒が、軽やかな動きとともに日頃の練習の成果を披露しました。開会行事の次には、有帆小学校児童有志が昨年度ホテルについて学習したことをスライドやクイズで発表しました。子どもたちは、31回も続いている地域行事を地域の方と一緒に盛り上げることができ、やりがいや満足感が得られたのではないのでしょうか。こういう体験を通して、地域を愛する心が育まれると考えます。



#### 学ぼ〜よ（厚陽小中学校）

厚陽小中学校では、昨年度から地域の方が児童生徒と一緒に学ぶ取組を始めています。今年度1回目の中学3年の美術には1名の方が参加され、切り紙で封筒をデコレーションする学習に取り組みました。“転入生”は、色紙を折る、切る、広げる作業を繰り返してできた切り絵を色合いや重なりを考えて糊付けして完成させました。生徒は、いつもの学習に大人が加わることで最初恥ずかしそうでしたが、そのうちに打ち解け、作品を見せ合って感想を伝えていました。この取組は今後も学期ごとに実施されます。



#### どろんこ遊び（埴生小学校）

例年より早く梅雨入りし、水が張られた田んぼで1・2年生がどろんこ遊びを体験しました。最初は恐る恐る足を踏み入れてキャーと叫ぶ声でしたが、次第に走り回ったり転んで泥だらけになったりするだけでなく、泥団子を作ったりカエルを捕まえたりしました。ぬるぬるする、足が埋まって抜けられない、転んでも痛くないなど、全身で泥の感触を楽しんでいました。最後に、ふだんできない体験をさせていただいた地域の方や子どもたちを見守ってくださった地域ボランティアの方に感謝の言葉を伝えました。

